

いじめの予防

学校生活全般において、人権尊重を基盤とする教育活動を実践するとともに、教職員自らが率先して人権を尊重する集団を形成することが、いじめを生じさせない学校づくりにつながります。

そして、個々の教職員が日ごろの取組を自己点検しながら、子どもの自尊感情を育み、コミュニケーション力を向上させ、温かな人間関係を構築することが重要です。

思い当たることはありませんか？

- チャイムが鳴ってから職員室を出て、授業が終わるとすぐに職員室に引きあげる。
- 教室にゴミが落ちていたり、机が乱れていたりしても、そのまま授業を始める。
- 具合が悪そうな児童生徒がいても、声をかけず、そのままにしている。
- 授業中、私語があったり、授業内容と違うことをしていても注意しない。
- 名前呼び、苗字呼びの混同、あだ名、呼び捨てなど子どもによって呼び方が違う。
- 「どうしてこんなことが分からないの」「あなたのせいでみんなが迷惑している」「前の学校（クラス）はよかった」など、子どもたちを傷つける言葉を発する。
- 子どもが発言するとき、その子を見ていなかったり、最後まで聞いていなかったりすることがある。
- 子どもの発言が途中でつまったり、たどたどしいときに最後まで話を聞かず、他の子どもを指名する。
- 発言をしたことに対して、感想やコメントもせず、すぐに「他にないか」と別の意見や考えを求める。
- 指名する子どもが、ほぼ決まっている。
- 何か言いたそうな子どもがいても、そのまま授業を続ける。
- 子どもには直接指導しないで、職員室で悪口を言う。
- 子どもが提出したノートやプリント、連絡帳などを開いたまま放置している。
- 子どもから相談を持ちかけられても、「忙しいから」とあしらったり、後回しにしたりする。
- 遅刻や忘れ物をした子どもに理由も聞かず注意したり、叱ったりする。
- 提出期日を守らない子どもの氏名を黒板に書き出す。
- 本人や保護者の承諾もなく、作文や日記の内容を話題にしたり、学級通信などに掲載したりする。
- 身体的特徴や家庭の状況等子ども自身の努力ではどうしようもないことについて、冗談や冷やかしを言う。
- 子どもに「あいさつしよう」といいながら、自らは率先してあいさつしようとならない。
- 兄弟姉妹と比較して、ほめたり叱ったりする。
- 「世の中から差別はなくなるらない」など、差別を肯定したり、差別の解消に消極的な発言をしたりする。

教職員自らの軽率な言動が、いじめを誘発させたり、助長したりします。
また、些細な一つの出来事で、それまで築いてきた信頼関係が崩れてしまうこともあります。

子どもたちは、私たち大人を見て、いろいろなことに気付き、様々なことを感じ取っていることを忘れてはなりません。

学校生活におけるいじめ発見チェックリスト

いじめは、いじめられている本人から訴えることが少ないこと、周りの子どもも言い出しにくいことを認識し、発見しにくいもの、発見されにくいものであることを念頭に置かなければなりません。

いじめを発見するためには、子どもたちの日常の行動や生活の様子からちょっとした変化も見逃さず、特にいじめられている子どものサインを見落としはいけません。

場面等	観察の視点(特に変化が見られる点) ※下線部は無理にやられている可能性があるもの	
朝の会	<ul style="list-style-type: none"> 遅刻・欠席が増えた 表情がさえず、うつむきかげん 	<ul style="list-style-type: none"> 始業時刻ぎりぎりの登校が目立つ 出席確認の際、声が小さくなった
授業の開始時	<ul style="list-style-type: none"> 忘れ物が多い 用具、机、椅子等が散乱している 一人だけ遅れて教室に入ってくる 	<ul style="list-style-type: none"> 涙を流した気配が感じられる 周囲が何となくわざとらしい <u>席を替えられている</u>
授業中	<ul style="list-style-type: none"> 正しい答えを冷やかされる ひどいあだ名で呼ばれる グループ分けで孤立しがちである 保健室によく行く <u>ふざけた質問をする</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 発言に対して、しらげや嘲笑が見られる 頭痛、腰痛などを頻繁に訴える 筆圧が弱くなる <u>不真面目な態度で授業を受ける</u> <u>テストを白紙で出す</u>
休み時間	<ul style="list-style-type: none"> 一人でいることが多い 訳もなく階段や廊下等を歩く 遊びの中で孤立しがちである <u>仲良しでない者とトイレに行く</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 用もないのに保健室や職員室等に来る プロレスごっこで負けることが多い 集中してボールを当てられる 大声で歌を歌う
給食(昼食)時	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物にいたずらをされる 嫌われるメニューを多く盛られる 	<ul style="list-style-type: none"> グループで食べるときに席を離している <u>好きなものを友達に譲る</u>
清掃時	<ul style="list-style-type: none"> 目の前にゴミを捨てられる <u>さぼることが多くなる</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 最後まで一人でやる <u>人が嫌がる仕事を一人でする</u>
放課後	<ul style="list-style-type: none"> 衣服が汚れている 用もないのに残っている日がある 部活動に参加しなくなった 	<ul style="list-style-type: none"> 傷やあざなどがある 急いで一人で帰宅する <u>他の友達の荷物を持って帰る</u>
その他の動作や表情、しぐさ	<ul style="list-style-type: none"> 視線を合わさない 寂しそうな暗い表情をする 手遊びなどが多くなる 委員をやめたいと申し出るなどやる気を失う 突然大声を出すことがある 	<ul style="list-style-type: none"> 活気がなく、おどおどした感じになる 教職員と話すときに不安な表情をする チックなどが見られる ひとり言が増えた <u>言葉遣いが荒れた感じになった</u>
持ち物や衣服	<ul style="list-style-type: none"> 教科書などにいたずら書きがある 刃物など危険な物を所持する <u>異装、異髪をしてくる</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 持ち物、靴、傘などがなくなる <u>高価なものを学校に持ってくる</u> <u>人前に下着姿などで現れる</u>
その他	<ul style="list-style-type: none"> 日記、作文、絵画などに気にかかる表現や描写がある 教科書、教室の壁、掲示物などに落書きやいたずらがある 下駄箱の中に嫌がらせの手紙やゴミなどが入っている 教材費、写真代などの提出が遅れる 飼育動物や昆虫などに虐待行為をする インターネットや携帯電話のメールに悪口が書き込まれる <u>校則違反、万引きなどの問題行動をとる</u> 	